ブラジル新聞
伯國聖市マエストロカルヂン街一一〇九
發行所 ブラジル朝日新聞社
本紙定價年六十ミル
外國郵稅共百廿ミル

Sr. M. Kobayashi
R. Galvão Bueno, 407
Nesta

空前の超スピード審議

明年度一般會計豫算 滿場一致衆院を通過

總額實に六十八億六千万圓

【東京一日同盟】十六年度一般會計豫算案は廿三日衆議院豫算總會において審議を開始して以來廿九日まで總會を開いて審議を行つた、この結果一日午前議員倶楽部總會を開いて豫算案に對する態度を協議した結果、前田房之助氏をして政府に官界新體制行政機構改革に關し所信をいし、政府の言明をまつてこれを可決することに決定、午後一時より開く各分科會に臨みこれを可決、ついで同一時半より豫算總會を開き各分科主査より分科會の經過および結果の報告あつたのち、前田氏は「經濟新體制に即應すべく政府は官界新體制の確立および行政機構の改革を斷行するといつてゐるが、近衛首相の木問題に對する決意を披瀝されたし」と要望、首相は政府の方針を明確にしたのち、討論に入り宮澤胤勇氏、豫算全部に對して賛成演説をなし採決の結果滿場一致これを可決、これを以て六十八億六千万圓の内容をもつ一般豫算は可決、同二時散會した

こゝにおいて二日（日曜日）特に本會議を開いて増田委員長よりこの結果報告可決の上貴族院に送付することになり審議期間の半にしてこれを議決するといふ未曾有の審議ぶりを示してゐる

近衛首相 參内

【東京卅一日同盟】近衛首相は一日午前九時五十五分臨時閣議終了後宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰せつけられ一般政務について奏上、種々御下問に對答の後、御前を退下した

轉失業者へ万全策

商工、農林豫算に希望條件

【東京一日同盟】一日の衆議院豫算第一乃至第六の各分科會は午後一時より一齊に開かれ商工、農林兩省豫算案に對してのみ希望條件を付し他は全部無條件無修正で政府原案通り可決、直ちに散會した、商工、農林豫算案に對する希望條件

鑛工業の生産擴充、食料の増産確保ならびに中小商工業者の轉失業對策につき万全の方策を講ぜられたし

臨時閣議

【東京一日同盟】政府は一日午前九時より首相官邸に臨時閣議を開き

一、戦時經濟體制確立の重要法案たる總動員法改正法律案に關する政府の統一的討議合作

一、臨時議會の運用、特に會期短縮の件

などにつき協議を行ひ同十時過ぎ散會した

水雷を發射せんとする劉快速艇

わが猛攻愈よ熾烈 敵散を亂して潰走

京漢線方面輝く戰果

【〇〇前線一日同盟】京漢線東側地區を猛進、各所に湯恩伯麾下第八十五軍の主力を撃破しつゝあるわが各部隊の戰況次の通り

一、吉松、湯川、德永、庄子、梅瀬、坂井ら各部隊は卅日午後以來ひきつゞき敵第八十五軍の大部隊を上蔡周邊地區において撃破、敵は潰次北方に敗走しつゝある

一、佐伯部隊は卅日夕刻より卅一日早曉にかけ汝南東北方の永潤に突入、さらに敗敵を猛追中

一、筆松、天谷、山中、前田、鶴川、大栗らの各部隊は卅一日午後汝南東北方附近の隘路に敵を追ひ込み完全にこれを殲滅した

【〇〇前線一日同盟】京漢線西側の重信、片村、加藤、折小野、鬼頭らの各部隊は卅一日午後碧鷲掩護の下に潭氷に閉ざされた馬子河を渡り敵第三十五軍の一翼に突入、各所で敵を撃破、高野、山口、花谷、土屋、木原、中川の各部隊は保安鎮奪取後潰走する敵を卅一日夜來舊縣（保安鎮北方十五キロ）附近に追ひつめまた〇〇部隊の一部は潭河を渡河して一氣に舊縣北方に迫り遁走し來る敵大軍を攻撃とりこ蹴滅中、さらに西平盆陽公路を突破した的野、横田、吉川の諸部隊は西平方面より西北あるひは舞陽方面より東北へ敗走せんとする敵大部隊を潭河々畔に捕捉殲滅中である、かくて舞陽周邊に蠢動をつゞけた湯恩伯麾下の敵大軍はわが精鋭のため完膚なきまでに撃砕され辛じて殲滅を逃れた後殘部隊は算を亂して北方黄河々畔に向つて潰走をつゞけてゐる

海鷲群長驅し 南叮（陝西省）を急襲

敵の據點木ッ葉微塵

【漢口一日同盟】中支艦隊報道部發表

横山、蓮尾兩部隊長の率ゐる海軍航空部隊の一隊は卅一日午後三時長驅陝西省に進攻、敵重要防空據點たる南叮（別名漢中）を急襲、附近空中にも敵機を認めず、わが航空隊は約二時間にわたり完膚なきまでに敵軍事施設を爆撃甚大なる戦果を收めたり、即ち新舊飛行場格納庫、燃料庫に對し果敢なる低空爆撃を加へ八棟よりなる全施設を悉く炎上せしめ、特に舊飛行場南側燃料庫は二千米以上におよぶ火焔天に沖し猛烈に炎上せり、別に海軍江上飛行隊〇〇〇は卅一日午前卅田部隊長指揮のもとに廣信を爆撃敵第三戦區司令部に全弾を命中し、附近に讃集する敵軍に猛烈なる銃撃を浴びせる

敵司令部談合は數個所より炎上し、うち火藥庫と覺しき一個所は黑煙を擡げて爆破猛烈なる火焔に包まれたりるを認めたり

再出發の興亞日

全國青、少年團員も奉公誓ふ

明治神宮に寒朝詣り

【東京一日同盟】再出發の興亞日は生活指導部では率先して範を垂れやうと、喜多部長以下五十名が明治神宮に早朝參拜し大日本青、少年團二百名も午前八時明治神宮に參拜、全國團員の收穫した神饌米を奉獻するとともに海上、空中兩面にも攻撃を激化するであらうといつてゐる、さらに彼は「イギリスの屈代後におけるドイツの攻勢は必ず米洲に向けられる、殊に南米へ向けられることは必至であつて、これはアメリカとして決して默視することが出來ない點である、ドイツがその野望を遂げる前にドイツを潰すことがわれ〳〵の義務であつて、その故にアメリカは何を措いてもイギリス援助に全力をつくさねばならないといつてゐる

國共繩張り爭ひ 河北省内で衝突

笑止、抗戰よそに内輪揉め

【上海卅一日同盟】重慶來電によれば河北省政府主席、炳勳は軍事委員會の命に基き日本軍の占領地區外において共產軍殲滅のため所在において共產軍殲滅のため所在において共產軍殘留部隊と衝突しつゝあり、國共兩軍の衝突は漸次江蘇、湖北、山東の諸省へ擴大しつゝある

九日夜大名を中心に濮陽、清豐、南樂、黄平、諸縣の武力接收を開始せるため所在において共產軍殘留部隊と衝突し遠軍の占據せる河北省内各縣を接收することゝなり第一戦區司令長官衛立煌麾下の中央軍增援部隊の到着を待つて卅日夜來電

訪獨の軍事使節

ヒトラー總統を訪問

【ベルリン卅一日同盟】山下、秦文中將以下歐洲視察團廿八名は卅一日午後一時ヒトラー總統を訪問、來獨の挨拶を述べ一時間にわたつて種々懇談を遂げた

駐支米大使 近く更迭か

【ワシントン卅一日同盟】最近米國政府がジョンソン駐支米大使をゴース駐滿公使と交替せしめんとしてゐるとの説あり、ルーズベルト大統領もハル國務長官もこれを確認することは避けてゐるが、大公使の交替はも早や外交手續きの完了を待つのみで近日中に實現するものと見られてゐる

大戰速報臺

【ワシントン發】ノックス海軍長官はドイツの英本土直撃は目睫に迫つたが、獨軍はその際毒ガスを必ず使用するだらうと警告、援英の喫緊事たる旨强調した、なほ米國側の觀測では獨軍の英本土攻撃は一般の豫想する如くドーバー附近からさらず、六七個所の地點を選んで同時に一齊敢行されるものとしてゐる

【ベルリン發】ヒトラー總統の記念演説は全世界六百六十七の放送局から廿六ケ國語で放送され、その中には回教徒にとつて最重要なオグレビ語放送も入つてゐた

爲替（聖市一日）

	自由	公定
伯英	先$040	六$000
伯米	一九$六二〇	一六$五三〇
伯白	—	—

トピック解剖

ヒトラーへの反響

ナチス政權獲得記念日にヒトラー總統が行つた一大獅子吼に對する世界の反響を見るとなか〳〵面白い、彼の演説は六六七放送局から廿六ケ國語で放送されたといふから今更ながらドイツの宣傳の大仕掛けなのには驚かされる、餘計なことながら日本などこの何分の一かの努力をすれば餘程日本の眞相を世界に判らせることが出來やうにと殘念に思ふ、餘談はさておき、ヒトラー總統への反響であるがまづアメリカではどうかといふと、ヒトラーが對ソ援助物資を輸送する船舶は何國の碇船たりとも容赦なく撃沈すると斷言したが、その位の事ではアメリカの對英援助の決意は變更されない、むしろ倍々强化され急速に實施されるだらうとしてゐる、ブルーム下院外交委員會委員長はヒトラーに對しては直接に事實をもつて返答してやると豪語してゐる始末で他は推して知るべしである、ロンドンはどうかといふと、ヒトラーは一種の精神病者だ、偏執狂だなど〻狂人扱ひにしてゐるのみか、ムソリーニとの關係を指してムソリーニは第二バイオリンの役目にしかすぎないなど〻冷笑の口を叩いてゐる、日本ではヒトラーの對米宣言に重きを置いて新聞が一齊に書き立てゐるし、イタリアは獨伊關係の不變を力説、イギリスのデマを極度に憤激、一九四一年中には戰爭が終熄すると斷じてゐる

獨軍の攻勢に立つ幻想

ヴイシーでは目下ドイツの英本土攻略實現が間近かに迫つてゐる、その證據には領地域と非占領地域との交通通信がすつかり遮斷され、特に獨軍の移動狀態は嚴秘に附されてゐる、佛軍部筋の觀測では獨軍の英本土侵略作戦は恐らく二月下旬の十五日間に決行されやう、この時期が獨軍にとつて英佛海峽の諸條件が最も有利となるからであるといふ意見が盛んに行はれてゐる模樣である、またアメリカ海軍長官ノックスはドイツ内部よりの情報に基くと稱して、英本土攻略に際して獨軍は必ず毒瓦斯を使用するに違ひないドイツ側のいはゆる「この機會一」といふのは最も近い將來における英佛海峽の狀況が最も獨軍の上陸作戦に有利な時期を指してをり、それは少くとも今後六十日乃至九十日以内であらう、獨軍は一方上陸作戦を實施するとともに海上、空中兩面にも攻撃を激化するであらうといつてゐる、さらに彼はイギリスの屈代後におけるドイツの攻勢は必ず米洲に向けられる、殊に南米へ向けられることは必至であつて、これはアメリカとして決して默視することが出來ない點である、ドイツがその野望を遂げる前にドイツを潰すことがわれ〳〵の義務であつて、その故にアメリカは何を措いてもイギリス援助に全力をつくさねばならないといつてゐる

新東亞確立の巨歩

タイ、佛印協定成る

男を擧げたわが自主外交

佛印停戰會議

【東京二日同盟】タイ佛印兩國が帝國の東亞における指導權を確認し大乘的見地によつて互讓的精神から帝國の斡旋を快諾したものによるとともに今や大東亞共榮圏確立を目指して、第一歩を踏み出した帝國自主外交の具體的表現として政治的意義は極めて重大なるものがある、右に關し政府では情報局より卅一日午後八時（日本時間）停戰協定成立し兩國全權委員ならびに帝國委員はそれぞれこれに署名調印せり、兩國々境紛爭の根本的解決は近く東京に於るべき和平會議において議せらるべきも、その前提たる停戰協定がかくも速かに成立せるは當事國双方の東亞共榮圏内の平和に對する完全なる理解と眞摯なる努力との齎らせるところとして帝國政府の欣快おく能はざるところなり（寫眞伊藤總裁）

相も出席して寒稽古を行つたほか、各官廳でもそれ〳〵訓示や遙拜式を行ひ、工場地帶では操上げ作業開始の汽笛にも勤勞、增産への新らしい氣が漲つてゐた

越界路の警察權 正式に調印

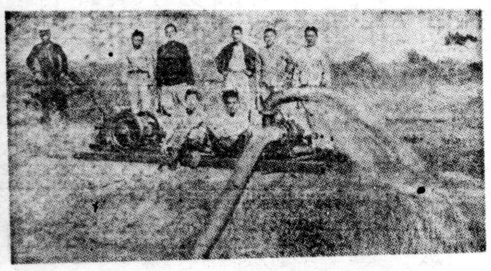
紛糾圓滿に解決

【上海一日同盟】さきに假協定の成立を見た滬西地區越界路警察權に關する正式調印は一日午前十時上海市政府において陳公博市長とチズビッキ共同租界市參事會議長との間に行はれ事變以來紛糾を重ねた該問題も圓滿に解決した

モダン化粧品

モトール

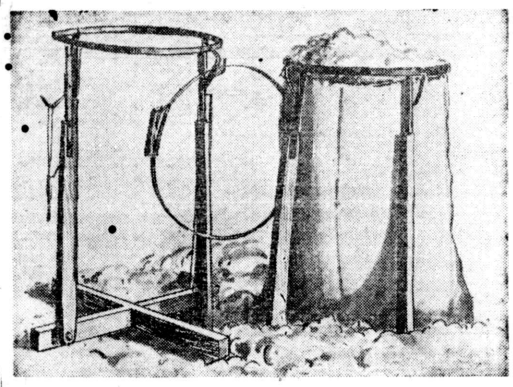
「ヤンマー」の偉力



これが一台あればセッカ時の灌漑に、收穫、脱穀、精米など何んでも御座れだ！
その上經濟的といふ强味もある

伯國總代理店
安東商會
ANDO & CIA. LTDA.
Rua Boa Vista, 15 4°. and.
C. Postal, 2880 – Tel. 2-7388
São Paulo

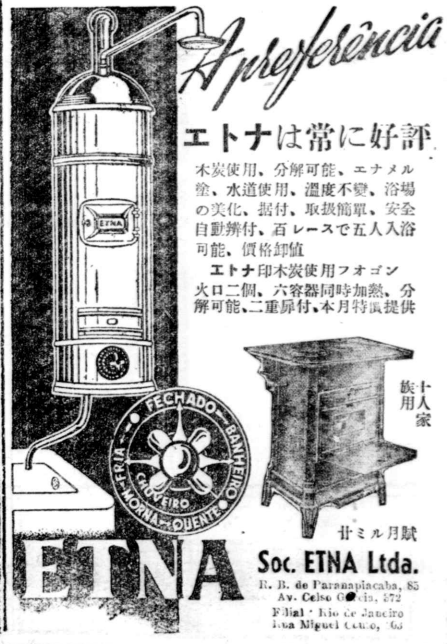
佐々木式
棉エンサッカドール
專賣特許番號 二五二三一



本器は昨年試賣の結果非常な好成績を得ましたので今年も引續き取扱ふことに致しました、品質並びに取扱の點では絶對安心して御使用下さい

マリ、アカーザ東山
サンパウロ、リンス、プロミソソン、プ・プルデンテ支店でも取次販賣を致します

A preferência
エトナは常に好評
木炭使用、分解可能、エナメル塗、水道使用、溫度不變、浴場の美化、据付、取扱簡單、安全自動辨付、百レースで五人入浴可能、價格卸値
エトナ印木炭使用フオゴン
火口二個、六容器同時加熱、分解可能、二重扉付、本月特値提供



ETNA
Soc. ETNA Ltda.
R. B. de Paranapiacaba, 85
Av. Celso Garcia, 372
Filial: Rio de Janeiro
Rua Miguel Couto, 63

春待つ獨の新造潜水艦
英本土封鎖に大攻勢か
英軍の出方次第で希臘席捲

【ベルリン卅一日同盟】ヒトラー總統が記念演説でわれらは英國人が集まれるところ必ずこれを奪退すると言明したにつき當地國際記者團の間ひは、英國がギリシヤ上陸を敢行した場合、ドイツが直ちにギリシヤ上陸を行ふ決意を示唆したのとなし、ドイツのギリシヤ政策には重大な變更が加へられるのではないかとの憶測が頻りに行はれてゐる

これに對し外務當局は卅一日總統の言明は一般的な事態についていつたもので、特にギリシヤを指して云々してるのではないと思ふと消極的言明を行ひ明確な發言を避けた、さらに總統が英國援助に赴く鄭重は悉く撃沈すると述べたのに對し、外務スポークスマンは

これは英本國をめぐる作戰水域で行ふことになると説明を加へ、ついでかゝる潜艦に對しては單に潜水艦によるばかりでなくあらゆる手段を用ひてその英國到達を阻止すると強調、春の到來と共に新潜水艦の活躍を中心に封鎖海上戰が飛躍的に激化する形勢にあるとの一般的印象を裏書きした

強襲また強襲
獨空軍猛威揮ふ

【ベルリン卅一日同盟】獨軍司令部發表

一、わが潜水艦は敵船舶合計二万トンを撃沈した

一、獨空軍は卅日ロンドンの重要施設に爆撃を加へたほか、東南地方の飛行基地、密集部隊、高射砲陣地、裝甲車部隊、工場および鐵道に低空爆撃を行つた

一、獨機はドネガル(エール)西方四百キロの沖合において英商船オーストワード號(三六七七トン)を撃沈した

一、獨長距離砲は英商東海岸に砲撃を續行した

スエズ爆撃

【ローマ卅一日同盟】イタリア軍司令部發表

一、キレナイカ派遣軍司令部はイタリア軍既設陣地および西方南方に進撃した部隊防護のためデルナを撤退した旨を確證した

一、ギリシヤ戰線では爆撃偵察兩編隊が活躍、橋梁鐵道陣地部隊、自動車部隊などに統爆撃を加へた

一、獨空軍はスエズおよびイスメリアに對して有効なる爆撃を行つた

ヒ總統の親書を
ペタン主席に手交
獨佛接近最後の努力

【ジュネーブ卅一日同盟】ジュネーブに達した情報によれば卅日バリーにおいてアベツク獨特派大使はド・ブリノン佛大使と會見、ペタン主席に對するヒトラー總統の親書を手交したといはれる、親書の内容についてはヴイシー政府はいまだ何ら發表してゐないが相當強硬なものらしく、當局筋ではかなりの憂慮を示してをり、おそらく危機打開のため近く最後の努力がなされる模様である

よくきく、のみよい 肝油ハリバ

獨力防衛の力なし
比島對米依存を強調
ケソン大統領議會へ教書

【マニラ卅一日同盟】ケソン大統領は卅一日夜フイリツピン議會に對し長文の一般教書を送つた、教書の内容としては特に注目すべきは、フイリツピンが國際政局に對處して對米依存を特に強調し、國防問題に關しては特に米國と同一方法をとることを闡明し、一方歐洲戰の影響に住び經濟上困難の增大したことを指摘してゐることなどである、教書大要次の通りケソン大統領は本議會がまづフイリツピンにとり特に重要なる議會であることを指摘、對米依存を強調

この世紀的非常時に當りフイリツピンは母國たる米國のためにその全人力および物心兩力を捧げる、フイリツピンはその國防を米國と結合して充實するために全力を盡してゐる、しかしながらフイリツピンの獨力をもつてしては自國を防衛するに足りないから、吾人は米國々防計畫がフイリツピンをもそのうちに包含することを希望する

英米濠合作案
その後の經緯
ハル長官、質問を逃げる

【ワシントン卅一日同盟】卅一日のハル國務長官の記者團會見では暫らく振りに太平洋における英米合作問題卽ち太平洋基地の共同使用および英米濠三國交渉その後の發展について質問が出たが、ハル國務長官は太平洋英領基地使用問題についてはその後何ら新しい發展なしと答へ、英米濠三國交渉が再開されるとの情報に對しては確答を避け次の如く答へた

國務當局はこれら三國の外交代表とは隨時意見を交換してゐるが、特に三國交渉が再開されるやうな事態の新展開はない

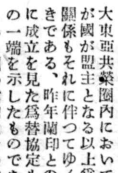
ハンガリ公使に
勳一等贈與

【東京一日同盟】畏き邊りではこの程轉任することになつたハンガリー國公使ジヨルジユ・ギガの功勞を思召され一日勳一等瑞寶章贈與の御沙汰あらせられた

ソ聯の非常時體制
内務人民委員部を擴大

【モスクワ卅一日同盟】ソ聯ア委員はスターリン黨書記長と同郷の出身、多年G・P・U(國家保安部)の長官として最高會議は卅一日内務人民委員部の組織を擴大して國家保安人民委員部と改稱、初代委員にチリア現内務人民委員を任命する旨發表した、新設の國家保安人民委員は内務行政官は太平洋英領基地使用問題について掌握するものであるが、チリ○○政治、警察事務の一切を常時國家體制確立への工作として重視される

共榮圈内の通貨
國力次第で圓建必至
河田藏相の説明



【東京三日同】河田藏相は十一日の衆議院豫算第三分科會において河田藏相は東亞共榮圏確立のため、物の需給と表裏をなす通貨對策につき、圓が共榮圏内の通貨となるためには國力の涵養が前提をなすものであると次のごとく説明した

大東亞共榮圏内においてわが國が盟主となる以上爲替關係もそれに伴つてゆくべきである、昨年蘭印との間に成立を見た爲替協定もそのしかし國の信用はその總力にあるから共榮圏内におけるわが國の地位が理想的なものとなれば爲替決裁はわが通貨をもつてすることになるなら、今後機會あるごとにその地域を擴げてゆきたいと考へてゐる

歸國挨拶

私共儀今般家事の都合により二月一日モンテビデオ丸にて歸國仕り候、在伯中は種々御厚誼に預り尙出船の折は態々御見送り被下多大の御餞別等を賜り厚く御禮申上候

去るに望み皆様の御健康と御成功を御祈り申上候

敬具

ジユキヤ線ビグワー驛
妻 喜屋武甚太郎
弟 カマダ
孫 甚
同 甚康彦

辱知諸賢

Casa Allemã
特別大割引
臨時夏期大賣出し
Schaedlich, Obert & Cia. Rua Direita, 162-190

Ginasio Paulistano
Rua Taguá, 150
Liberdade - S. PAULO
入學受付開始
初等科 中等科
豫備科 師範科
各科晝夜間部あり
最も多くの日本人通學生を持つてゐるジナジオです——

ATILIO
ALFAIATE
R. Barão de Paranapiacaba, 92 5.º and. s. 52-53
S. PAULO (ラルゴ・ダ・セとキ・ボカユーバ街中間)
アチリオ洋服店
◇洋服を新調し度いが…
◇それは
アチリオ洋服店
が良いでせう
△スマート可嚊な御仕立
△御値段は大衆向き
△御支拂は月賦あり
△内國製カシミーラ豐富
△既に多數の日本人各位から御注文を頂いて居ます
スマートでせう、きつと御氣に召しませう

Dr. H. Fenicio
Av. S. João 536-6 and. Tel. 4-1183
淋病
如何なる淋病も五日で完全治癒
北米式クタリン法(洗滌注射を用ひず)
康價

GIZ BRASIL
Escriptorio : Rua da Quitanda, 76 5.º and. Tel. 2-2539 C. P. 3223
外國製に優る國産白墨
學校、撞球場、洋服店
で歡迎されて居ります

S. A. F. R. A.
S/A Fazendas Reunidas Aguiar
Jacarezinho C. Postal, 34 - Norte do Paraná
無資本
六ケ年契約 珈琲植付農 募集
一、場所—北パラナ、ジヤカレジンニヨ、サント・アントニオ、バンデイランテスの各郡内、ドウラド、プレジオン、ナザレ、バウ・グーレヨ、ベローバス、ジユンヂアイ、ペドラ・ブランカ、ボイ・ピンタード、ラランジンニア、タブリ等の各耕地に於て五十万本植付(初年度二十万本)
北パラナ、インガ驛、バンデイランテス驛、カンバラ驛等各驛より約十五キロの地點にして本線中に殘された唯一の地味肥沃(テーラ・ロツシア)マレツタの無い健康地です
二、無資本者には總べて植付けまで耕主から金策の便があります
三、家族の事情により旅費を貸與します
四、契約完了の人々へは地主になれる便を與へます
五、社長はジヤカレジンニヨ市長で當地方の有力者です
六、御問合せの節は左記へ必ず家族人數もお知らせ下さい
七、契約締切は三月末です故一日も早く御契約下さい
安元青太
Mario Yassumoto
Rua Ebano Pereira, 22 - Curitiba
又は直接同社々長 Dr. João Aguiar
又は上記事務所へ御照會下さい

歸國土産に〜伯國産珍品を
蝶羽、鰐皮、蜥蜴、獵及びスネーク・ウツド、ジヤカランダ其他伯國産木材等の細工物及び伯國名産アグアマリン トパージオ(黄石)ツルマリナ(電氣石)等原石のまゝ又は加工品
どれもお土産として何萬にも喜ばれます、弊店特製、在庫豐富、價格至廉
Zitrin Irmãos
Matriz : R. Buenos Aires, 110-112 - Tel. 23-2570
Filial : Av. Rio Branco, 19 - Telefone, 23-4097
Rio de Janeiro - Brasil

3-6382
電話
リオ市に御出向きの節は何卒
ホテル・ラランジエイラスへ
リオ市ラランジエイラス街四十九番A
大使館通り 館主 山中
Pensão Laranjeiras
R. das Laranjeiras, 49-49A - R. de Janeiro
お泊りお食事は安くてきれいな
アジア旅館へ
歸國手續き迅速に取扱ひます
聖市グローリア街二九八
(テアトロサンパウロ前)

EMPREZA LIDER DE CONSTRUCÇÕES
一九四一年一月廿九日
抽籤結果發表
Resultado = 29-1-1941
1) 23830
2) 33830
3) 43830
4) 53830
5) 63830
右當籤債券所有者は最寄の代理店を通じ又は直接本社よりプレミオをお受領願ます
一九四一・一・三〇
日本人部
安い掛金で我が家が建てられます
次期抽籤日
二月廿六日
リーデル建築會社
本社 聖市サン・ベント街四五番

東麒麟鳳
下元法律事務所
民事、商事、刑事、産業組合法
Dr. Cassio Kenro Shimomoto (Advogados)
Dr. M. C. Ferraz de Almeida
Largo da Misericordia, 2 - 2º and. s. 209
Tel. 2-4062 - S. Paulo

これでよいか

絶えない國賊行爲！

躍る"圓の闇取引"もんて丸で十萬圓？

リレー式で買ひ取る用心深さ

既報の如く母利敵行爲であると注意を促し國へ歸つてゐるに拘らず闇取引をする人々國賊の數は絶えず去る二月一日サントス出帆したもんてびでお丸では相當巨額の日本紙幣がコツソリと日本へ向つて百圓と制限され、總領事館でも再三在留邦人に對しこれらを犯すものは買ひ取つてゐると云ふ用心深い者もあり、またこれら歸國者の間を巧みに泳ぎ廻つて日本金の取扱斡旋を商會にしてゐる者や商社などがあり「圓の闇」を盛々あふりたててゐる今度のもんてびでお丸でも沖縄縣人某氏の三万圓を筆頭に約十万圓の闇取引があつたと言はれてゐる

三人の者を置いてリレー式に買ひ取つてゐると云ふ用心深い者もあり、またこれら歸國者の間を巧みに泳ぎ廻つて日本金の取扱斡旋を商會にしてゐる者や商社などがあり「圓の闇」を盛々あふりたててゐる今度のもんてびでお丸でも沖縄縣人某氏の三万圓を筆頭に約十万圓の闇取引があつたと言はれてゐる

六十コントを持逃げ

血眼になつて探す三家族

闇の罰？乘船間に合はず

これは圓の闇取引が描いた一事件――もんてびでお丸で歸國すべく奥地から出聖して來た邦人三家族があつた、歸國手續も終へ船賃も拂ひ込んだ殘り三家族の合計六十コントスを日本紙幣に替へてコツソリ持ち歸らうと、これも見送りに出て來た日頃懇意にしてゐた者を信用し、その兩替を依頼したが、いよ〳〵船は出帆するといふ一日になつても待てど暮らせど姿を現はさず、やつと持逃げされたと判明、一同はサントスへ下る事も出來ず血眼になつてその行衛を探してゐる

「呼寄せ」は こういふ風に 御注意

今まで「呼寄せ」といへば非常に煩雑な手續きでも必要とするものゝように一般在留邦人は思ひ込み、所謂法律屋その他の仲介人の手を通しては不當の金員を捲き上げられてゐる仕末であるが事實はそれほど煩雑なものではなく「呼寄人」が日本から取寄せた最近の戸籍謄本を添へて所轄領事館へ願ひ出れば事足りるもので、その後は出先官憲で宜敷く斡旋して呉れるから法律屋その他の甘言に乘つて無駄金を費すことのないよう御注意が肝要

2月

十一日 紀元節
…銀行休日…
廿四日 謝肉祭
廿五日 同
廿六日 灰の水曜日、聖祭日（午後一時迄營業）

×

廣告稅、車輛稅（牛馬車は十五日迄、貨物自動車は二十八日迄）を郡役所市役所へ、狩獵稅を州稅務署に納付する
…農事暦…
四月植付のため整理作業を行ふ月である
播種―フエジョン、バタツニヤ、下旬には早蒔大根及アルファフア下種
玉葱植付―ユーカリプト、甘藷、トマテ、レボリヨ、珈琲鉄樹に小苗補植
管理―徇菊、柑橘、無花果、病害豫防に石灰ボルドウ液撒布、桃の夏期剪定、徇菊の夏芽摘き、一般蔬菜病害豫防として驅虫劑砒酸鉛にカゼイン石灰加用したものを混じ撒布する、棉及び煙草の除草、棉の摘芯、クルケレー虫驅除にアルセニアト・デ・シユンボにカゼイン石灰加用のもの撒布、棉の角斑病、炭疽病、黒斑病豫防として石炭ボルドウ液撒布、桑園中耕除草

闇に光る當局の眼

震へ上る"けだもの黨"取締りいよ〳〵竣烈

……ビツシヨ……
……は御法度……

市民の生活明朗化を期し去月十六日ビツシヨ御法度の鐵槌が下されたことは既報の通りであるが、昨一日より警察當局の取締り果然峻烈さを加へ多數私服刑事を動員、リオ警視廳よりの應援を得て全聖市に亘りビツシヨの「闇」に嚴重な監視網を張りめぐらしてゐたものだが、果してキンゼ街の眞中で自動車で乘りつけたビツシヨ亡者が現行犯として衆人環視の中で逮捕され、同時に十米の高度を保ちつゝ約百米を飛翔したが然突風で結局は婦人に致しましたが、そのまゝ放任しましたので、その後二度目に受理されましたに三人目に限つて何故こんなことになるのでせうか、御明答をお願ひ致します（惱める母）

（答）右について木下辯護士の解答を得ました

夫婦とも日本生れの場合はブラジルの役場に結婚屆をしなくとも、法律上では立派に結婚は成立してゐるから、裁判に訴へればそのお子さんは立派に嫡出子となるものです、しかし裁判費用は大體二百ミル位ひかゝる、しかし一方改めて結婚屆けをなし庶子を嫡出子とするのにも大體それと同額を必要としますから、裁判にかけるか改めて結婚屆けをするか、その何れを選ぶかは御本人の氣持ち一つです

あらりの話の種

大阪の下水は油田である

大阪の河川も下水もギラ〳〵光つてゐるのはあれは全部貴重な油でござる――と市内四万のマンホールをこぢあけて莫大な流油を蒐集再生しようとのどえらい計畫が進んでゐる、この發案の主といふのが大阪旭區野江町三松島興兵衛さん（六六）で、すでに十二月一日付で市水道部の許可も下り大阪全市のマンホールが國策男松島興兵衛の名において自由開閉御免といふことになつてゐる

朝の食卓に

一日千貫とれる乘出した國策爺さん

流油再生方法は一斗入りの鑵の上部に汚物を漉す網を、下部には不用水を捨てる廢水口をとりつけたもので、マンホールから下水の廢液をあつめる、これを各區ごとに適當な集油所を設けてこゝに集めたうへさらに再生油場で熱と藥品による簡單な處理を加へて精油、立派な「混合油」をつくるといふのだ

松島さんの算定では「少くも市の中央の部を除く十一區にはみんな油はある、一區について一日卅鑵の流油を集めて十一區で三百三十鑵、一鑵一貫とすれば一千三百二十貫、このうち二割のロスをみても一日一千貫の混合油ができます」とのこと、さらに化學的な精製方法を加へれば各種の高級油に還元する途もあり近々着手される模樣である

夫婦とも日本生れの……場合と結婚屆の問題

問答解決

（問）私共は七年前に當地で結婚致しましたが夫婦とも日本生れの場合にはブラジルの役場には結婚屆けをしなくてもよいと聞いてをりましたので、その後二人の子供は何事もなく嫡出子として受理されましたに三人目に限つて何故こんなことになるのでせうか、御明答をお願ひ致します（惱める母）

（答）右について木下辯護士の解答を得ました

夫婦とも日本生れの場合はブラジルの役場に結婚屆をしなくとも、法律上では立派に結婚は成立してゐるから、裁判に訴へればそのお子さんは立派に嫡出子となるものです、しかし裁判費用は大體二百ミル位ひかゝる、しかし一方改めて結婚屆けをなし庶子を嫡出子とするのにも大體それと同額を必要としますから、裁判にかけるか改めて結婚屆けをするか、その何れを選ぶかは御本人の氣持ち一つです

鳥そつくりの珍型飛行機

リオ航空聯隊軍曹殿の發明

リオ航空聯隊第二軍曹ジョゼ・デ・カルヴァリヨ氏は過日リオ航空聯隊飛行場で試驗飛行を行つた、試驗飛行において鳥の翼の動きを應用した新機は十米の高度を保ちつゝ約百米を飛翔したが然突風なる廿七日リオ航空聯隊第二軍曹ジョゼ・デ・カルヴァリヨ氏は過日リオ航空聯隊飛行場で試驗飛行を行つた、試驗飛行において鳥の翼の動きを應用した新機は十米の高度を保ちつゝ約百米を飛翔したが然突風で容赦なく取押へられるなど未だ法網を潜つて闇取引を行ふ不屈者の檢擧數十件に上りケダモノ黨を震へ上らしてゐる

日本軍艦現る

南阿に募る邦人への壓迫

大阪商船アフリカ航路ロンドン丸は南阿からの邦人船客十二名を乘せてこの程神戸に歸港したが、船客中にはタンガニカなどアフリカ奥地を約二年間にわたつて踏破して來た日本棉花モンバサ支店長森島孝雄氏らのイギリス官憲からとの理由で拘留されてゐるとの噂も知れぬ、官憲の手では保證できないから」との態のよい脅迫を受けて追ひ返されて來た人達もあつた、森島氏は對日空氣不穩の南阿の近狀を語る

ビルマ問題、日蘭印交渉、三國條約などの重要問題が山積した九月下旬からヨハネスブルグ、ダーバンなどの港湾に日本人の姿が目立つて來たのは如何？澄ましたる日本人の姿が目立つ

□…皇紀二千六百年記念○○發展錄やれ△△調査等々一時雨後の筍の如く名乘りをあげたもののうちで現在滿足に出版されたものは殆んどない有樣、中には不景氣で金の集りが惡いと見るやそのまゝ後始末もせず頬冠りしてゐる無責任極まるものもある、民族の光榮二千六百年を奉祝するのはよい、だがこの光榮の名を濫用するのは如何？濫用を慎しむのは電氣、ガスの類ばかりではない

□…また猫からでも杓子からでもお願ひしますと乞はれればすぐ一筆揮ひ卷頭言の安賣するお役人も少し氣をつけて貰ひたいと一般の聲……

□…ブラス驛附近のコンコルディヤ廣場に全長十米といふ物凄いスクリウの見世物が町の人氣を呼んでゐる

□…外務省を辭めた元リベロン駐在の副領事齋藤武さんはその後昭和海事會社に入社したとの便りがあつたがこんど同社のリオ駐在員となつてやつて來るとの噂

□…市内アクリマソン方面は住宅地として矚目されてゐるが、ライトが二年前には電車を止めてしまふし、また電話會社はいくら電話の架設を依頼してもトント埒があかない始末で、同地在住者の中には見切りをつけて移轉してゐる者もある程だ、アクリマツソンの發展を妨碍するライト、電話會社（いづれも英系）は怪しからんとプラテイヤ紙が非難してゐる

□…先年經濟便節團臨員として來伯した岩井尊人氏は三井物産社員から平生さんが文相になると共にその秘書官に、その後鴨川ニツケルの專務取締役になつてゐたが肺壊症のため舊臘十八日死去した

讀者の心配欄

なくすませましたが、今回第三子の出生屆けに當りまして直ちに結婚屆をしなければ子供は庶子となると聞かされ意外のことに心痛致してをります、前の二人の子供は何事もなく嫡出子として受理されましたに三人目に限つて何故こんなことになるのでせうか、御明答をお願ひ致します（惱める母）

（答）右について木下辯護士の解答を得ました

夫婦とも日本生れの場合はブラジルの役場に結婚屆をしなくとも、法律上では立派に結婚は成立してゐるから、裁判に訴へればそのお子さんは立派に嫡出子となるものです、しかし裁判費用は大體二百ミル位ひかゝる、しかし一方改めて結婚屆けをなし庶子を嫡出子とするのにも大體それと同額を必要としますから、裁判にかけるか改めて結婚屆けをするか、その何れを選ぶかは御本人の氣持ち一つです

求人

青年 貳名 十八歳―二十歳
少年 貳名 十三歳―十四歳

一、身體强壯なる事
一、履歴書（青年）御持參の事
一、學校の教師の紹介狀有れば幸（少年）
一、適當の紹介人と保証人を要す
一、考査の上採用す
當方寮に寢食、夜學勉學の便

羽瀬商店
Rua Irmã Simpliciana, 106
C. Postal, 2-A - S. PAULO

求・事務員

一、獨身青年（三十歳以下）
二、伯語にて商業簿記及通信事務の出來る方
三、勞働法の規定する諸書類所持の方

希望者は自筆履歴書（日語、伯語各通）持參左記御來談ありたし
面會時間午前十時より四時迄
Produtos Agricolas Limitada
Rua Anhangabaú, 1005

賣バール（カフエ料理店）

美麗なサロン、台所、住宅付
價格捨値、他にボン・レチロ區シルバ・ピント街八一に施され、この中に操縦者の座席が設けられ、操縦者は手で翼を鳥の翼のごとく動かし足で舵をとる、上昇は翼の足下の運動により或高さまで達しそれ以後は風を巧みに利用して前進することが出來るものであると

Largo de Concordia, 9 e 11

求青年一、二名

サントス市ルア・ビツテン・クウルテ二九八
金城純一

現金出納器、タイプライター計算器、金庫、アルキーボ、事務所用家具、裁縫ミシン、其他諸機具多數
▼賣買交換、値段至廉▲

Loja das Machinas
R. Quint. Bocayuva, 201
Teleph. 2-1894
São Paulo

急募

少年（十四才以上）數名
直接面談左記へ
日伯社

電氣器具一式

並ニ修理取付ケ
聖市イルマン・シンプリシアナ街一四二番
松岡電氣器具店

風呂及び釜（ブリキ細工一式）

聖市コンデ・デ・サルゼーダス街空番 電話三―六三〇七
駒場ブリキ店

專門

伯國では弊店製に限ります
確かに木製よりも永持しします
是非一度御試しを願ひます

讓店

青物食料店、電動冷藏庫附、病氣の爲至急譲度し
御問合せは
Rua Barra Funda, 621

急募

バツサドール 一名
ラバドール 一名
チンツラリア・ノーバ東京
聖市カボテ・バレンテ街一三六
電話 八―一四九九

求家庭婦

一、中年で一人の方
二、料理の心得のある方
三、葡語が多少解る方

右リオ少人數の高級アパート生活の家で至急に求めて居ります、御希望の方は御來談願ひます
ブラタク本部 齋藤

GYMNASIO INDEPENDENCIA

Sob Inspecção Federal Permanente

校長 Dr. Raul Romano
教頭 Dr. Ayrea de Sá
夜學部長 Prof. Vieira de Souza

入學受付

本校の組織並に方針
A）聯邦政府公認の各科目を教授す
男子、女子の二部より成立す
女子部はCollegio de Santa Therezinhaと稱す
B）本校は智育のみを目的とせず體育、德育及情操教育を施す

晝間部
小學、受檢準備、中學科

夜學部
中學及マドレーザ受檢準備科

入學試驗
▲尙二月末日に擧行の中學入學試驗の準備は當校に於て無料教授中
▲他の準備教授はグルツポの四年生又はこれに該當する資格所有者の爲特に考慮せるもの
▲授業時間午前8時―12時（晝間部）
午後7時30分―10時（夜間部）

寄宿、通學
（男女を問はず）
各校舍並に級に依り男女は區別さる
一般事務所（執務時間）8-11、13-18
Rua da Liberdade, 532 (ant. 180)
夜學部事務所 執務時間14-17、19-22
Rua da Liberdade, 574 (ant. 186)
Fone, 7-0317 C. P. 239 S. Paulo

急募

青年 二、三名
仕事は簡易、希望者は左記へ面談の上
サントス市プラス・クーバス街二六三
遠木

齒科・淺倉

聖市グローリア街三五二
電話 二―六八四六

アメンドイン ジヤポネース

製造元卸專門
菅井兄弟商會
聖市バロン・デ・イグアツベ街九三二
電話七―七二五九

PHOTO-MAURO

高級寫眞館
最もよき
日本人の友
C. Postal, 353
P. Prudente

最高級食慾促進榮養劑、マラリアに特効あり
規那鐵、カルシユーム（トレンチーニ製劑）
サン・パウロ・レイルウエイ線サン・カエータノ驛 電話103

開業

今般左記の場所に於て開業致す事になりましたから精精御利用下さいます樣お願申上げます
營業種目……
各種合金鑄物
諸機械製作並に請負
設計及製圖

菅井製作所
菅井豊次郎
宅 聖市バロン・デ・イグアツベ街九三二
工場 聖市ドットル・トーマス・テ・リーマ街五四
電話 七―七二五五

産婆移轉廣告

今般左記の處へ移轉致しました
聖市タバチンゲーラ街六三番
（青柳亭の向ひ）
電話 二・六五二七番
ジウリア・コドイ・ラーモス
倉本せい子

Dr. Moacir Cunha

Consultorio : Rua Consolação, 77

眼科

月、水、金午后一時より三時迄
日本病院で診察します

元リンス眼科病院長
ドツトル
モアシール クニヤ

コンスルトリオ
毎日午前十時より十二時迄
午后三時より七時迄

Redacção e Administração
Rua Maestro Cardim, 1109
Teleph.: 7-3395 e 7-3396 - Cx. Postal 375
End. Telegraphico: "ASAHI"
SÃO PAULO - BRASIL

BRASIL ASAHI

DIRECTOR: José Yamashiro

ASSIGNATURAS:
PARA O BRASIL { Anno . . . . 60$000 / Semestre. 30$000
PARA O EXTERIOR - Anno. . .120$000
ANNUNCIOS — Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços p/ annuncios nesta folha

Anno I | São Paulo — Domingo, 2 de Fevereiro de 1941 | Num. 158

NOTAS E EDITORIAES

O Departamento de Imprensa e Propaganda está organizando uma serie de conferencias litterarias sobre as obras dos grandes escriptores e poetas nacionaes. Já estão marcadas as datas das primeiras conferencias, cujos themas e oradores são os seguintes:

1.º) — "José de Alencar e o romance nacionalista", no dia 13 de março, ás 17 horas, pelo sr. Monte Arraes, presidente da Federação das Academias de Lettras do Brasil e membro titular da cadeira de José de Alencar, no Instituto Brasileiro de Cultura.

2.º) — "Nizia Floresta e o Sentimento Nacional", no dia 27 de Março, ás 17 horas, pelo sr. Deoclecio Duarte, delegado da Academia de Lettras do Rio Grande do Norte, na Federação das Academias de Lettras do Brasil, onde exerce a funcção de membro da commissão permanente.

3.º) — "Vicente de Carvalho e a paisagem brasileira", no dia 3 de Abril, ás 17 horas, pelo sr. Candido Motta Filho, da Academia de Lettras de S. Paulo e professor da Faculdade de Direito da capital paulista.

***

"Quando D. João VI chegou ao Brasil, em 1808, fugindo ás tropelias napoleonicas, Anna Vicencia era uma garotinha de sete annos. Ao ser proclamada a nossa Independencia pelo grito impetuoso de Pedro I, Anna Vicencia acabava de completar 21 annos.

O tempo continuou a correr.

Pedro II, menino, prestava juramento para governar o Brasil, em 1840, e Anna Vicencia já passara da idade balzaqueana.

Vieram as luctas pela abolição e talvez ella tenha sido beneficiada pela lei que libertou os escravos sexagenarios.

O 13 de maio de 1888 e a Republica, pouco depois, já a encontraram de cabeça branca.

Expirou o seculo, que começara com ella. Começou o seculo XX. Decorreram mais 40 annos. Houve então, no Brasil, o quinto recenseamento geral. E Anna Vicencia, com os olhos cobertos pela neblina do tempo, figura na contagem censitaria — aos 139 annos de existencia!

Não existe só essa contemporanea da chegada de D. João VI ao Brasil.

No mesmo municipio de Riacho de Sant'Anna, Bahia, foi encontrado outro, o preto Primo de Souza, que declarou ao agente recenseador do 2.º sector daquelle municipio haver nascido no dia 9 de Junho de 1804. Anna Vicencia, apoiada pela tradição, affirma ter 139 annos!

Nasceram, assim, quasi ao mesmo tempo que o seculo XIX. O seculo XIX acabou, o seculo XX já se approxima do meado e elles vivem ainda.

São mais dois macrobios que o censo descobre para a galeria dos habitantes mais velhos do Brasil, na qual o record parece certo caber a Anna Vicencia, mesmo que ella tenha commettido a faceirice de diminuir um pouco a idade..."

(Communicado do S. N. R.)

Partiu o embaixador Oshima com destino a Berlim

Tokyo, 29 (D.) — O tenente-general Hiroshi Oshima, que foi novamente nomeado embaixador japonez junto ao governo do Reich, partiu hoje pelo trem das 13 hs., acompanhado de sua esposa e srs. Sakuma, Utida e Nagai, novos altos funccionarios da embaixada.

O embarque esteve bastante concorrido com a presença dos srs. Matsuoka, titular da Pasta do Exterior, Otto, embaixador allemão em Tokyo, Inderli, embaixador da Italia e numerosas outras figuras representativas dos circulos particulares, militares e officiaes.

O embaixador Oshima e sua comitiva seguirão para Berlim, via transiberiana.

Medidas para garantir o commercio internacional

Tokyo, 29 (D.) — Visando garantir a posição das emprezas exportadoras cujas transacções se acham difficultadas com o augmento da tensão internacional e incrementar o commercio externo do Imperio, o ministerio de Commercio e Industria, que, empregando medidas protectoras extraordinarias, vinha dando maior segurança ao commercio internacional, decidiu reformar os capitulos referentes á exportação e importação, afim de tornar mais seguro o commercio transoceanico.

Consta que o projecto da citada reforma será em breve apresentado á sessão da Dieta Imperial.

O noticiario telegraphico publicado pelo "BRASIL ASAHI" é fornecido pela Agencia Domei, japoneza.

As negociações de armisticio entre o Thailand e a Indo-China Franceza

Saigon, 29 (D.) — A primeira conferencia da commissão de armisticio do Thailand com a delegação da Indo-China Franceza, que durou apenas 30 minutos, demonstrou desde logo profunda comprehensão de ambas as partes, e segundo a opinião dominante nos circulos diplomaticos, antes da segunda quinzena de Fevereiro, serão completamente solucionadas as difficuldades entre os dois paizes.

Novas negociações

Tokyo, 30 (D.) — As novas negociações para o armisticio entre o Thailand e a Indo-China Franceza começaram ás 18 hs. de hontem, a bordo de um navio de guerra nipponico ancorado ao largo do porto de Saigon.

Depois de um breve discurso do general Raishiro Sumita, chefe da missão militar japoneza que participa das conversações, os membros trocaram seus pontos de vista durante meia hora, adiando os outros trabalhos.

Amanhã será realizada uma nova reunião. Segundo commentam os jornaes desta capital, será discutido nessa sessão a demarcação das fronteiras.

A questão mais importante a ser tratada, ao que se presume, será a que diz respeito á permanencia das tropas thailandezas na Indo-China Franceza.

Difficuldade do extrangeiro comprehender as iniciativas japonezas

Tokyo, 30 (D.) — Interrogado, na Dieta, sobre a attitude dos outros paizes em relação ao Nippon, o ministro do Exterior, sr. Yosuke Matsuoka, respondeu da seguinte maneira:

"As actuaes magnas iniciativas do Imperio, que se fundam no mais lidimo espirito do povo nipponico, segundo parece, não são devidamente comprehendidas pelos extrangeiros, que as consideram como um abuso da sua potencialidade militar.

Todavia, se conseguissemos fazer comprehender aos outros povos da nossa verdadeira intenção de insituir um bloco de desenvolvimento commum no Extremo Oriente, julgamos que nenhum paiz faria opposição á nossa empreza.

Funda-se nesse desejo de divulgar os verdadeiros ideaes do povo japonez, a nomeação do almirante Nomura, para novo embaixador junto ao governo de Washington".

Intima cooperação entre os varios departamentos governamentaes

Tokyo, 30 (D.) — O Gabinete Konoye dedicou-se desde a sua constituição á fundação de uma nova ordem interna e o estabelecimento de communicação estreita entre os diversos departamentos do Estado.

Levando em consideração a alta tensão reinante, o governo realizou semanalmente conferencias dos ministros e pela cooperação decisiva de todos os membros do Gabinete, conseguiu fundar uma organização politica apropriada ao tempo de guerra.

Respondendo a uma interpellação na Camara dos Representantes, o ministro-presidente Principe Konoye e o general Tojo, titular da Pasta da Guerra, esclareceram que, tendo em vista as actuaes circumstancias, o governo levou a effeito seus planos militares e administrativos, mantendo sempre estreitas relações entre os seus diversos orgams, evitando assim as divergencias possiveis.

O general Tojo, enaltecendo a necessidade de todos os organismos governamentaes, solidamente unidos, marchar para vencer as difficuldades com que defronta o Imperio solicitou a todos os presentes intensa collaboração para a realização proficiente das magnas obras encetadas pelo novo regimen.

General japonez visitou o marechal Goering

Berlim, 28 (D.) — O tenente-general Yamashita, ora em visita a este paiz, avistou-se hoje com o marechal Goering, e fez a entrega dos presentes enviados pelos generaes Tojo e Suguiyama, respectivamente ministro da Guerra e chefe do Estado Maior do Exercito Imperial juntamente com a mensagem dos soldados japonezes.

O marechal Goering agradeceu o mimo com palavras expressivas e pediu ao tenente-general Yamashita transmittir ao povo e exercito nipponicos os seus sentimentos de profunda estima e cordialidade.

Tratado nippo-sovietico sobre a pesca

Uma nota do Departamento de Informações

Tokyo, 31 (D.) — O Departamento de Informações do gabinete deu á publicidade o seguinte communicado a proposito da dilatação do prazo do Tratado Nippo-Sovietico sobre a pesca:

"O governo japonez, a respeito do protocollo relacionado com a dilatação do prazo do Tratado de Pesca entre o Japão e a União Sovietica, assignado pelo general Tatekawa, embaixador nipponico junto ao governo de Moskow, declara que a assignatura desse documento fora feita "ad referendum" da approvação posterior do governo imperial, que logo tomou providencias para a approvação final do mesmo.

O governo Imperial informou, hontem, officialmente, o governo sovietico, por intermedio do embaixador Tatekawa, da approvação definitiva do referido protocollo.

O mesmo estipula, notadamente, que o tratado pesqueiro, concluido entre as duas nações em janeiro de 1928, bem como as demais convenções e accordos, continuarão em vigor até o fim do presente anno. Esse protocollo será substituido por um novo tratado, para cuja conclusão os dois governos trabalham com grande interesse".

Modificação das leis de mobilização nacional

Seus pontos essenciaes

Tokyo, 30 (D.) — A apresentação, ao Congresso, do ante-projecto da reforma das leis de mobilização nacional que abrange tambem os assumptos tratados nos ante-projectos das Associações Industriaes e Organizações Economicas, é aguardada para o dia 1 de Fevereiro proximo vindouro, e o governo publicou o referido ante-projecto, cujos pontos principaes são os seguintes:

1.º) Tornando extensivas as leis que ora regem as emprezas e as associações de controlle tambem á outras organizações economicas, instituir uma nova ordem economica.

2.º) Pelas leis de fundação, suspensão e fechamento, consolidar as bases do cooperativismo, concedendo vantagens especiaes para a solução de suas dividas e a transformação dessas entidades em orgams de utilidade publica.

CIDADELLA DOS NISEI

Mais um exemplo

Com o fim de proporcionar, aos brasileiros, filhos de japonezes, opportunidade de manifestar idéas e apresentar criticas sobre qualquer assumpto que interesse directamente aos NISEI, créamos esta secção "CIDADELLA DOS NISEI". Acceitaremos com prazer, collaborações dos NISEI em geral. Os originaes devem mencionar claramente o nome e endereço do autor. A redacção não devolve originaes, mesmo que não sejam publicados.

O caso citado por "Um nisei revoltado", não é unico. Elle tem toda razão quando diz que os "isei", vindos do Japão e que occupam certos cargos importantes, só se interessam pelos "nisei", por puro interesse. Eis um outro caso, typico, para mostrar como elles são:

Um cavalheiro de nome Tsumida ou Fumida, (não sei nomes japonezes — e aqui o nome não tem importancia), membro de uma sociedade de amadores de musica, sempre precisou da ajuda dos "nisei", especialmente dos directores da Liga Estudantina de São Paulo. As sessões musicaes, da tal sociedade, não seriam realizadas, sem a cooperação desinteressada dos "nisei". Pois bem. Est'outro dia, uma commissão de directores da L. E. S. P. esteve no escriptorio do tal sr. Tsumida ou Fumida, para solicitar-lhe uma pequena contribuição mensal para a Liga. Sabem o que elle disse? Com uma attitude arrogante, fallou:

— Eu não sei o que a Liga seja, nem o que ella faz...

Um homem que sempre precisou dos "nisei", membros da Liga, disse uma coisa dessas! Os jovens da commissão citada, embora revoltados contra essa attitude mesquinha do homem, explicaram-lhe, pacientemente, o que a Liga era, o que ella fez, está fazendo e pretende fazer, para o bem dos "nisei" e dos "isei". A bôa vontade dos jovens, afinal venceu a arrogancia do musico amador.

***

E' triste mas é verdade. Esses homens, que vieram recentemente do Japão, para occupar cargos de importancia na colonia, tomam ares de manda-chuva, sem nenhum conhecimento do Brasil, da colonia japoneza e dos "nisei", quando tratam com estes ultimos.

Limito-me apenas a corroborar, com mais um exemplo, o que disse "Um nisei revoltado".

(R. W.)

Na "Casa Allemã"

2-II-1941

JYMI, meu attencioso collaborador, me escreveu para hoje estes como que mexericos. Li tudo e o dou á publicação, endossando o que me enviou.

***

"Sexta-feira á tarde, na "Casa Allemã", Maria A. Haga e João Sussumu Hirata, — agora doutores, se não me engano, em Direito, — gentilmente, offereceram um chá ou um sorvete,—não sei bem o que era, — aos nisei seus amigos e admiradores. Era uma tarde quente. Quentissima. Naquelle terceiro andar, de vez em quando, entrava uma corrente de ar. A Maria dizia, — emquanto os taes de convidados não davam de apparecer—:"João, vamos lá para aquella janella que venta um ventinho bom". O João respondia, com aquella cara de sempre,— cara de que é que eu não sei,— gesticulando com a mão esquerda: "Puxa! Aqui o calor está damnado! Você devia me deixar descer, que eu iria dar uma volta lá por baixo e só voltaria ás quatro e meia". Ficaram esperando, não com o coração na mão, mas sentindo-o fazer tuque-tuque, tuque-tuque.

Depois, um elevador sim, um elevador não, apparecia um cara ou uma cara, usando um pedaço de caça ou um pedaço de saia. Alguns vinham em bando. Se eu fosse romancista, escreveria como o romancista: "vinha vindo um bando garrulo e estouvado de meninas e moças". Ou então, se eu fosse um tal de humorista, diria: 'era um bom monte de nisei. Juntando-os direitinho, regando-os bem com kerosene e botando-lhes fogo, a gente verifica que são dos taes que nem para o fogo servem'. No final, os que quizeram ir, chegaram. Era um tal de 'como vae?', como vae?', como vae', - Eu era conhecido de poucos, mas tambem entrei na historia: 'como vae?', 'como vae'. Extranhos acolhendo-se do melhor modo possivel.

Sentaram-se os meninos de um lado, as meninas do outro. Disseram para haver mistura. 'Commigo não violão'.

Depois, era um zum-zum de nunca acabar. Um trio executava uma valsa. Commentarios: 'que cousa maravilhosa, não?' 'é a Fronteira do Mexico', 'nada, é um pedaço daquella opera, como se chama mesmo?'.

O tempo todo houve um fallatorio sem pé nem cabeça 'muito proprio da mocidade', uma conversa jovial, de nisei que mostram o quanto se deram e se dão bem com o ambiente social de São Paulo". — M.

Tao-Te-King, O Livro de Lao-Tseu

J. B. Dubieux

Em artigo anterior, resumimos a vida de Lao Tseu, o grande philosopho chinez, apontando o entremeado dos dados historicos e das lendas, registrados pelo seu melhor biographo, Co-Hong. Referimos egualmente, ao quasi completo desconhecimento dos seus conceitos philosophicos, proporcionalmente á extraordinaria assimilação, realizada pelos japonezes, das philosophias de Confucio e de Budha.

Pode-se affirmar que somente o CHA-NO-YU, a cerimonia do chá, contêm, no Japão, resquicios da philosophia de Lao Tseu, infiltrada subtilmente, entre os ensinamentos dos grandes Mestres de chá, mesclada com a doutrina da Zen-Shyu, a seita buddhista que introduziu e disseminou a arte de servir a aromatica beberagem.

O TAOISMO, designação da philosophia de Lao-Tseu, derivada de TAO, que significa "Senda, Caminho, Via", o Taoismo, penetrara tão habilidosamente no seio da vida social japoneza, que se tornou quasi desconhecido e poucos foram os eruditos que se interessaram pelo estudo do TAO-TE-KING, o livro que encerra os ensinamentos do grande pensador.

Já expusemos, no artigo citado, a divisão da obra de Lao-Tseu em duas secções: o TAO-KING (o Livro da Senda) e o TE-KING (o Livro da Virtude), contendo, a primeira parte, 37 capitulos, e, a segunda, 44, num total de 81 capitulos, numero que lembra o periodo de annos da gestação do philosopho, no ventre de sua mãe, Iu-Niu.

Lao-Tseu, na primeira parte de sua obra, expõe a sua concepção relativamente á Divindade, que designa pela expressão TAO, relacionando-a, na sua philosophia, ao AIN-SOPH, dos hebreus, ou a PARABRAHAM e ASAT, dos hindus.

Para a KABBALAH dos hebreus, AIN-SOPH é a Deidade Infinita, Immanifestada, Illimitada, Principio unico e abstracto, Sêr sem forma e sem parecença com cousa alguma; é a Não-Cousa, que o raciocinio humano não pode vislumbrar. Na philosophia hindú, SAT é o primeiro estado do Universo Abstracto, no qual, todas as formas do Universo concreto existiam em estado latente; ASAT é a modalidade negativa d'esse estado de latencia. Portanto, ASAT, PARABRAHAM, AIN-SOPH e TAO são designações varias da Deidade Immanifestada, que se caracteriza pela sua não-existencia, tantas vezes citadas nos livros de philosophias archaicas do Oriente.

Quasi toda a primeira parte do seu livro, Lao-Tseu discorre sobre o TAO, procurando fazer luz nos intrincados emmaranhamentos da sua philosophia metaphysica.

Toda a concepção do grande pensador se baseava n'um argumento de real valor: Deus, sendo Infinito e Illimitado, não pode ser definido, nem comprehendido pelas especulações da limitada mente humana e, portanto, só o silencio poderia nomeal-o, não lhe determinando attributos, qualidades ou pessôas. Assim, a Deidade é claramente exposta nos versos: "O Innominavel é a Essencia do Universo e o Nominavel é a natureza individual". "O que é Universal, desconhece o amor e passa por sobre o Individual, como por sobre o meio; o que é Perfeito, desconhece o amor e passa por sobre os individuos, como por sobre os meios."

Assim, a Divindade não pode praticar justiças, nem amar ou, mesmo, pensar; não pode reconhecer merito ou demerito, porque são preoccupações verdadeiramente individuaes e, especialmente, cogitações humanas, que se succedem n'um curto periodo da ephemeridade humana. E' por isso, que os superficiaes commentadores de Lao-Tseu apresentam a sua philosophia como simples cogitações nihilistas.

Para comprehender-se a evolução da idéa que o philosopho possuia da sua Deidade é preciso reconhecer o progredir das concepções philosophicas chinezas, desde o Imperador FO-HI até WEN-WANG, considerado o precursor de Lao-Tseu.

Suppõe-se ter existido, ha 5.140 annos, um imperador philosopho na China, de nome Fo-Hi, que se tornou famoso pela creação dos Sessenta e Quatro Ideogrammas, oriundos das multiplas posições de dois ideogrammas, denominados IIN (—) e YANG (— —), symbolos das modalidades masculactiva e femeopassiva, que comprehendem as duas hypostazes da Divindade, á qual designou pelo nome de THIEN (Céu).

Seculos depois, as escolas philosophicas admitiram THIEN, na sua modalidade de Perfeição Passiva, á qual deram o nome de KUEN, entrando, então, em illimitadas especulações philosophicas, fora do alcance da intellectualidade humana.

A terceira modalidade da Divindade, surgiu com o resultado das concepções de Lao-Tseu, quando designou a Perfeição das Perfeições pelo nome de TAO, assegurando que a sua unica idéa perspectivel, era imperfeitamente projectada como um reflexo, sob a forma de Natureza. Por isso, escreve Lao-Tseu: "A vitalidade da Natureza é immortal; é a inconcebivel mãe, raiz do Universo, eternamente viva e sem necessidade de um impulsor".

Wen-Wang foi o creador do TETRAGRAMMATON (expresão mystica que designa quatro lettras sagradas), representado pelos quatro ideogrammas: UYAN — HENG — LI — TSENG, que podem ser vertidos assim: genese, liberdade, bem e perfeição, e são representados por uma cruz de quatro braços eguaes e curvos, fechando-se em circulo.

(Conclue no proximo numero)